

High-performance Embedded Workshop ご使用上のお願い -- リンク順序のカスタマイズ機能について --

統合開発環境High-performance Embedded Workshopの使用上の注意事項を連絡します。

- リンク順序のカスタマイズ機能についての注意事項

1. 該当製品

以下の製品に含まれているHigh-performance Embedded Workshopが該当します。

- (1) SuperH RISC engineファミリ用 C/C++コンパイラパッケージ

V.8.00 Release 02 ~ V.9.00 Release 03

- (2) H8, H8S, およびH8SXファミリ用 C/C++コンパイラパッケージ

V.6.00 Release 02 ~ V.6.01 Release 01

2. 内容

最適化リンカのオプションとしてリンク対象にバイナリファイルを追加し(*1)、リンク順序のカスタマイズ機能でリンク順序のカスタマイズを有効(*2)にした状態でビルドを実行すると、追加したバイナリファイルの内容が最適化リンカの出力内容で誤って上書きされます。

- *1. メニュー「ビルド」→「Renesas XXX Standard Toolchain」を選択して、Renesas XXX Standard Toolchainダイアログボックスを表示する。
最適化リンカタブをクリックして、カテゴリコンボボックスのプルダウンメニューから入力を選択、オプション項目コンボボックスのプルダウンメニューからバイナリファイルを選択し、バイナリファイルを追加する。

- *2. メニュー「ビルド」→「リンク順の指定」を選択して、リンク

順序のカスタマイズダイアログボックスを表示し、「リンク順序のカスタマイズの使用」チェックボックスにチェックを入れる。

3. 回避策

上記内容の状態ではビルドは実行しないでください。

バイナリファイルを追加した場合は、リンク順序のカスタマイズを有効にしないでビルドしてください。リンク順序のカスタマイズを有効にしなければ、バイナリファイルが上書きされることはありません。

4. 恒久対策

コンパイラパッケージの次期バージョンアップで改修する予定です。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。